

平成 30 年 1 月定例記者会見

【1月4日(木)午前11時／4階特別会議室】

会見項目

- 1 平成 30 年宮古市成人式について (生涯学習課)
- 2 平成 30 年宮古市消防団消防出初式について (消防対策課)
- 3 航路開設 150 日前記念事業「宮古・室蘭フェリー航路セミナー in 盛岡」について (観光港湾課)
- 4 平成 30 年の客船寄港予定について (観光港湾課)
- 5 客船「ダイヤモンド・プリンセス」の 2019 年宮古港寄港決定について (観光港湾課)

会見内容

別紙資料 1～5 のとおり。

記者との質疑

I B C 岩手放送記者

資料 1 の「成人式」について、対象者が昨年より 5 人増えてはいますが、傾向としては年々減少しているのでしょうか？

市長

県の集計では、平成 6 年度をピークに減少しており、宮古市も同じ傾向です。

I B C 岩手放送記者

資料 4 の「客船寄港予定」について、初入港となる「スターレジェンド」の船籍を教えてください。

市長

バハマ船籍です。

I B C 岩手放送記者

客船の寄港するしないは、県が窓口となって折衝しているのですか？

市長

今回の「スターレジェンド」は、東北経済連合会などが事業を組んで、県が窓口になり、市も一緒になって誘致し、寄港が実現することになりました。

I B C 岩手放送記者

資料 5 の「客船ダイヤモンド・プリンセス」の寄港決定について、市にどのような効果

がもたらされるのか、また、どのような準備をしようと考えているのか、教えてくださいませんか。

市長

2, 700人の方が訪れますので、船会社、旅行会社などがどういうものを求めているのか、われわれが何を提供できるのかを整理して、互いに突き合わせをし、態勢づくりをみんなで考え構築していきます。どのような形にすれば、来訪者が喜び、われわれに経済効果をもたらすかを考えなければなりません。国内の他の港にも寄港しますので、宮古ならでは、岩手ならではのものを、東北経済連合会や旅行会社と情報交換しながら、考えていきたいと思えます。

岩手日報記者

フェリー就航にあたり、(市役所) 庁内の取り組みは、組織を含め、どのように強化されるつもりでしょうか。

市長

庁内全体で役割分担を含めて体制を整えなければならないと思っています。行政だけでなく商工会議所や観光文化交流協会をはじめとする民間との役割分担も必要と考えます。フェリー利用促進協議会が中心となり、県とも連携し、他市町村も加わってもらえるような受け入れ体制にしていきたいです。

岩手日報記者

沿岸広域振興局のフェリーに対する思い入れなどがまだ不十分と感じますが、どのようにアプローチしようと考えていますか。

市長

今までも一緒にやってきていますし、今、県の沿岸広域振興局は、室蘭を含めた胆振地域の振興局と一緒に受け入れ態勢を何とかしようとしています。さらに情報を密にして取り組んでほしいと期待しますし、われわれも連携しながら取り組んでまいります。

I A T 岩手朝日テレビ記者

資料5の「(客船) ダイヤモンド・プリンセス」の寄港決定について、船籍などを教えてくださいませんか。

市長

英国船籍で、アメリカの船会社の所属です。客船は、ラグジュアリー、プレミアム、カジュアルの3つのクラスに大きく分類されますが、「ダイヤモンド・プリンセス」はプレミアムクラスに該当します。「スターレジェンド」はラグジュアリークラスです。

資料 1 平成 30 年宮古市成人式について

趣旨・目的	新成人の船出を祝福するとともに、成人としての自覚を促し、前途ある成人者を激励する。
日時	1月7日(日) 午後2時～4時
場所	市民文化会館 大ホール
主催	宮古市・宮古市教育委員会
内容	<p>■成人式次第</p> <p>①開式のことば、②国歌斉唱、③市民歌斉唱、④市民憲章朗読、⑤式辞、⑥祝辞、⑦来賓紹介、⑧励ましの言葉、⑨20歳の誓い、⑩アトラクション、⑪閉式のことば</p> <p>◆市民憲章朗読……新成人7人が、市民憲章を朗読する</p> <p>◆励ましの言葉……共和水産株式会社 代表取締役専務 鈴木良太氏から、新成人に対し、励ましのメッセージをいただく</p> <p>◆20歳の誓い……新成人代表2人が、20歳の誓いを述べる</p> <p>◆アトラクション…「山口太鼓の会」によるパフォーマンス</p> <p>■中ホールを 記念撮影の場として提供。併せて、市のPRの場として活用</p> <p>◆記念写真用バックパネルを設置</p> <p>◆7月完成予定の中心市街地拠点施設「イーストピアみやこ」の模型展示</p> <p>◆6月22日に就航する「宮蘭フェリー」のPRコーナーを設置</p> <p>◆新成人の選挙啓発のため、“模擬投票、ブースを設置</p> <p>◆消防団員の加入促進を図るため、消防団のPRコーナーを設置</p>
特記事項	<p>◎対象者……平成9年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた者 男357名、女320名、計677名</p> <p>※前年度対象者（男341名、女331名、計672名）</p> <p>前年度の実績（出席者473名、出席率70.4%）</p>
問い合わせ	市教育委員会 生涯学習課 社会教育係（☎68-9119）

資料 2 平成 30 年宮古市消防団消防出初式について

趣旨・目的	新年を迎え、宮古市消防団は、「自分たちの地域の安心・安全を自分たちの手で守る」という郷土愛の精神のもと、消防団の心意気を示すため出初式を挙げる。
日時	1月21日(日) 午前10時～正午
場所	宮古消防署訓練場(分列行進は、末広町)
主催	宮古市、宮古市消防団
内容	<p>■出初式次第</p> <p>10:00 宮古消防署訓練場で、「開会行事」及び「観閲」</p> <p>11:00 末広町で、「分列行進」</p> <p>11:40 宮古消防署訓練場に戻り、「閉会行事」</p> <p>■出初式の参加予定者は、320名。</p>
特記事項	◎前回参加者は、314名。
問い合わせ	市危機管理監 消防対策課 消防係 (☎62-5533)

資料3 航路開設150日前記念事業「宮古・室蘭フェリー航路セミナー in 盛岡」について

趣旨・目的	今年6月に開設する「宮蘭航路」を周知するため、航路開設150日前に盛岡市でセミナーを開催するもの。
日時	1月23日(火) 午後3時30分～5時 ※終了後、会費制による交流会を開催
場所	ホテルメトロポリタン盛岡NEW WING (盛岡市)
主催	宮古港フェリー利用促進協議会
内容	<p>1月23日が航路開設150日前にあたることから、セミナーを開催し、下記のとおり講演やパネルディスカッションを行う。</p> <p>■講演「宮古・室蘭フェリー航路の展望」 講師：川崎近海汽船株式会社 フェリー部長 岡田悦明^{よしあき}氏</p> <p>■「宮古・室蘭新航路開設ミニ特番」ダイジェスト動画の紹介 ※2月にテレビ放映するミニ特番(2分30秒×4回)のダイジェスト動画を紹介</p> <p>■パネルディスカッション「宮蘭航路開設による地域の活性化」 コーディネーター：札幌大学 教授 千葉博正 氏</p> <p>パネラー：川崎近海汽船株式会社 フェリー部長 岡田悦明^{よしあき} 氏 一般社団法人東北経済連合会 常務理事 小野^{すすむ} 晋 氏 盛岡商工会議所 専務理事 橋本良隆 氏 一般社団法人室蘭観光協会 事務局長 仲嶋^{なかしまけんいち} 憲一 氏 宮古観光創生研究会 代表 花坂^{ゆうだい} 雄大 氏</p>
特記事項	<p>◎盛岡での開催は昨年度に続き2回目。前回は160名が参加。</p> <p>◎200日前の花巻セミナー(12月4日開催)には120名が参加。</p>
問い合わせ	宮古港フェリー利用促進協議会事務局(市観光港湾課港湾振興室内) (☎68-9093)

資料 4 平成 30 年の客船寄港予定について

趣旨・目的	各船会社から平成 30 年上期のクルーズスケジュールが発表され、初寄港の外国客船「スターレジェンド」を含む 5 回の客船寄港が決定した。				
寄港日程	No.	期日	時間	船舶／「クルーズ名」	備考
	1	5 月 4 日(金)	入港 9:00 出港 17:00	にっぽん丸 「ゴールデンウィーク日本一周クルーズ」	前港：江差 次港：横浜
	2	5 月 6 日(日)	入港 7:00 出港 16:00	スターレジェンド 「北日本からアラスカ太平洋横断」	前港：横浜 次港：函館
	3	5 月 9 日(水)	入港 10:00 出港 18:30	ぱしふいっくびいなす 「日本一周クルーズ」	前港：横浜 次港：函館
	4	7 月 14 日(土)	入港 10:00 出港 17:00	ぱしふいっくびいなす 「初夏の北海道クルーズ」(読売旅行チャータークルーズ)	前港：釧路 次港：横浜
	5	9 月 24 日(月・祝)	入港 12:00 出港 18:00	スターレジェンド 「アリュेशन列島と太平洋横断」	前港：釧路 次港：東京
場所	宮古港藤原ふ頭				
内容	<p>■寄港時の対応</p> <p>入出港セレモニーや岸壁での歓送迎アトラクション、市民参加によるお出迎え、お見送りなどを行う予定。</p>				
特記事項	<p>◎客船「スターレジェンド」の日本への寄港は初めて。その初寄港の年に、宮古港に寄港するもの。</p> <p>◎宮古港への外国客船の寄港は、平成 20 年の「アムステルダム」以来 10 年ぶりの寄港となる。</p>				
問い合わせ	市観光港湾課 港湾振興室 (☎ 6 8 - 9 0 9 3)				

資料5 客船「ダイヤモンド・プリンセス」の2019年宮古港寄港決定について

趣旨・目的	これまで誘致活動を行ってきた客船「ダイヤモンド・プリンセス」が2019年に宮古港に寄港することが決定した。															
日時	2019年（平成31年） ※月日などの詳細は未公表															
場所	宮古港藤原ふ頭															
内容	<p>■昨年12月18日、プリンセス・クルーズ社が、2019年（平成31年）の客船「ダイヤモンド・プリンセス」の新寄港地を発表 宮古港を含む国内8港への初入港を決定したことが発表された。</p> <p>■客船「ダイヤモンド・プリンセス」の概要</p> <table border="0"> <tr> <td>◆総トン数</td> <td>115,875 トン</td> <td>[日本最大の客船・飛鳥Ⅱは、50,142 トン]</td> </tr> <tr> <td>◆全長</td> <td>290 m</td> <td>[" 241 m]</td> </tr> <tr> <td>◆全幅</td> <td>37.5 m</td> <td>[" 29.6 m]</td> </tr> <tr> <td>◆乗客定員</td> <td>2,706 人</td> <td>[" 872 人]</td> </tr> <tr> <td>◆乗組員数</td> <td>1,100 人</td> <td>[" 470 人]</td> </tr> </table>	◆総トン数	115,875 トン	[日本最大の客船・飛鳥Ⅱは、50,142 トン]	◆全長	290 m	[" 241 m]	◆全幅	37.5 m	[" 29.6 m]	◆乗客定員	2,706 人	[" 872 人]	◆乗組員数	1,100 人	[" 470 人]
◆総トン数	115,875 トン	[日本最大の客船・飛鳥Ⅱは、50,142 トン]														
◆全長	290 m	[" 241 m]														
◆全幅	37.5 m	[" 29.6 m]														
◆乗客定員	2,706 人	[" 872 人]														
◆乗組員数	1,100 人	[" 470 人]														
特記事項	<p>◎クルーズの詳細などは、今年4月ごろに発表される予定。</p> <p>◎10万トンを超える客船の寄港は、岩手県で初めて。</p>															
問い合わせ	市観光港湾課 港湾振興室（☎68-9093）															